



柄杓田小だより

北九州市立柄杓田小学校
校長 梶川 明夫

【学校教育目標】

～心豊かに たくましく学ぶ子どもの育成～

「明日がもっと待ち遠しくなる学校」をめざして

- 思いやりがあり、何事にも、まじめに取り組む子ども
- 進んで学び、よりよく考え、自分のよさや成長を実感できる子ども
- 健康で、元気に働く子ども

子どもを認め、よさを引き出す言葉かけを

若葉の鮮やかな季節となりました。校庭の木々は日ごとに葉を広げ、時に汗ばむほどの気温の日もあり、春から初夏への季節の移り変わりを感じます。新年度がスタートしてからもうすぐ一ヶ月となります。子どもたちは新しい学年、学級に慣れ、新しく始まった学習や委員会活動に意欲的に取り組んでいます。

さて、本年度、本校では、特に子どもたちの自尊感情（自分のよさや頑張りを認め、それを大切に思う心。また、自分自身を価値ある存在と思える感覚）をさらに高めていくことをめざします。そのために、様々な学習、行事、体験活動の中で、子どもたちの役割や出番を保障し、達成感や成就感を味わうこと、そして、自分のよさや頑張りをしっかりと振り返ること、子どもたち同士でお互いのよさを認め合うことを大切にしていきたいと考えます。

子どもの自尊感情を高めていく上でもう一つ大切なこととして、「大人からの言葉かけ」を挙げます。自分のよさや頑張りを見つけることは、子どもにとって難しい時もあります。そんな時、それを見つけ、教えてくれる大人の存在が大切になります。また、大人からの声かけで、励まされ、頑張ろうとすることもできるでしょう。我々大人は日々子どもと接する中で、子どものできていないことや十分でないことを指摘し、それを改善させていくことがあります。しかし、子どものそれまでの頑張りを認め、励ましていく言葉かけも大切です。「どんな言葉かけをすれば、子どもが認められているという安心感をもち、さらにながらばっていこうとするかな」ということを考えながら、教育活動を進めていきたいと思えます。どうぞ、保護者の皆様も子どもへの言葉かけを一緒に考えていただけたらと思います。

さて、本年度も子どもたちにとって安全・安心な教育環境を基盤に学校運営を行っていきます。災害、事故に対する備え、対応には十分留意していきます。また、いじめ行為に対しては「いじめはどの学校でも、どの子にも起こりうる」という危機意識をもって、日々の子どもの様子をしっかりと見ていき、未然防止、早期発見に努めてまいります。なお、本校のいじめ防止基本方針は本校HPに掲載していますので、ご参照いただけたらと思います。

伝えたい思いも、言葉を変えると...

○つい使ってしまう言葉

- まだ、できないの。
- きちんとしなさい。
(できて当たり前)
- 早くして。
- △△しておいてね。
- なぜ、△△してしまうの
(なぜ、同じことを何度も)

☆子どもがうれしくなる言葉

- ☆あと少しだね。がんばって。
- ☆できたね。すごいね。
- ☆やっとなんかできたね。
- ☆さすがだね。いいね。
- ☆助かったよ。ありがとう。
- ☆あなたらしくないね。どうしたの？
(他にも)
- ☆ありがとう。うれしいよ。
- ☆なるほど。知らなかった！

歓迎集会・遠足がありました

4月26日に、入学した一年生を迎える歓迎行事がありました。集会では、クイズ形式の一年生の紹介や、縦割りグループでしりとりやドッチビーを行いました。その後は、いさんの浜へ遠足に出かけました。浜では磯遊びをし、みんなでお弁当を食べました。集会、遠足を通して、全校の絆をさらに深めることができました。

4月の行事・活動紹介



計画委員会の皆さんが企画・運営しました。



いさんの浜では磯遊びをしました。

稲の苗 すくすくと育っています。

【5月の行事予定】

日時	行事	16日(木)	17日(金)
		歯科検診(全学年)	委員会活動
9日(木)	眼科検診(1年、対象児童)		
14日(火)	田植え体験活動	21日(火)	耳鼻科検診(全学年)
15日(水)	環境アクティブラーニング(4年)	29日(水)	社会科見学(3年)
	PTA 役員会	30日(木)	サツマイモ苗植え体験活動

※ 本年度のひまわり教室(旧ひまわり学習塾)は6月4日(火)に開級式を予定しています。後日、お知らせを配布いたします。



昨年収穫したお米の種(種もみ)を植えて稲の苗を育てています。育った苗は今月予定の田植え体験で植えます。種まきから収穫までの一連の稲作体験を行います。